



# 上末っ子

令和元年6月28日

7月号

横浜市立上末吉小学校

～ 学び合い 支え合い 一人ひとりが輝く上末っ子 【学び合い】【共生】【自立】 ～

## 一人ひとりの個性を認め合える 上末っ子

副校長 山田 良子

令和元年、今年も梅の木にたくさんの実がなりました。実が熟してくると、正門あたりに甘い香りが広がります。今年も3年生の子どもたちが、梅干しづくりに取り組みました。後援会会長の竹田さん、学援隊の宅間さんに梅の扱い方や梅をつける手順を教えてくださいました。また、多くの保護者ボランティアの方々が、お手伝いをしてくださいました。きっと、美味しい梅干しに出来上がると思います。「令和」を迎えても、変わらず地域、保護者の皆さんに見守られ、梅干しづくりができることに感謝いたします。



さて、上末吉小学校では、6月3日（月）から7日（金）の一週間を人権週間として、今年度の「上末っ子人権目標」をもとに、自分たちにできることについて考えました。6月7日（金）に行った第1回人権会議では、目標を達成するための学級の取組について各学級の代表児童が発表しました。「〇〇大作戦」等と名付け、自分たちの学級の取組について全校児童に伝えました。さらに、自分にできることについて、意見交換をしました。「一人ひとりの個性を認め合える 上末っ子」の人権目標を真剣に受け止め、自分にできること、自分がやっていきたいことを発表しました。「友達のよいところを見つけるようにします。」「遊びを通して交流を深めます。」「自分の学年だけでなく、いろいろな学年の子と遊ぶようにします。」少し緊張した様子の子もたちでしたが、一人が意見を発表すると、次から次と手が挙がりました。互いに友達のよさを認め合い、励まし合い、自分のよさを伸ばすことができるよう取り組んでいきたいと思ひます。

24日（月）は、今年度はじめての音楽朝会でした。4年生が素晴らしい歌声を披露しました。会の運営、進行は、6年生が務めました。6年生のトーンチャイムによる演奏から朝会が始まりました。4年生の発表を盛り立てようと頑張る6年生の姿が素敵でした。たてわり活動として、フレンズタイムを設けていますが、今後、さらに他学年とふれあう機会をつくり、一人ひとりの児童が自信をもって、活躍できるよう支援していきます。

